

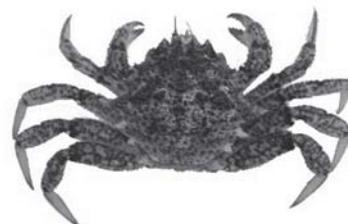
# トゲクリガニ

陸奥湾海域

*Telmessus acutidens*

地方名

はなみがに



## 生態

- ①寿命：不明
- ②成熟：甲長 50mm 以上
- ③産卵期：9 月～12 月。産卵期は水深の浅い藻場や小砂利場に分布する。抱卵したメスガニは砂等に潜ってあまり移動しないので、ほとんど漁獲されない。オスはメスと交尾すると生殖孔に交尾栓を植えて、他の雄が交尾できないように蓋をする。
- ④分布：冷水性のガニで太平洋側では北海道南部から東京湾、日本海ではサハリン南部から朝鮮半島南部。
- ⑤生態：12 月から翌 3 月頃にふ化する。その後、脱皮と変態を繰り返し、2 月から 5 月にかけて親ガニとほぼ同じ形となり、底生生活に移行する。ムラサキガイ等の二枚貝を捕食するため、他県では麻痺性貝毒の発生が見られる。
- ⑥成長：メスオス共に満 1 歳で甲長約 50mm。メスは満 2 歳で甲長約 60mm、満 3 歳で甲長約 70mm。オスは満 2 歳で甲長約 69mm、満 3 歳で甲長約 94mm。

## 主な漁業

籠、さし網によって周年漁獲される。「さくらがに」「はなみがに」、と呼ばれるように漁獲のピークは 4 月～5 月。

## 漁獲の動向と水準

トゲクリガニの漁獲量は、昭和 61 年の 137 トンをピークに減少し、平成 9 年以降 40～80 トン前後で推移していた。平成 28 年には昭和 52 年以降最低の 33 トンとなったが、平成 30 年には 97 トンまで回復した。

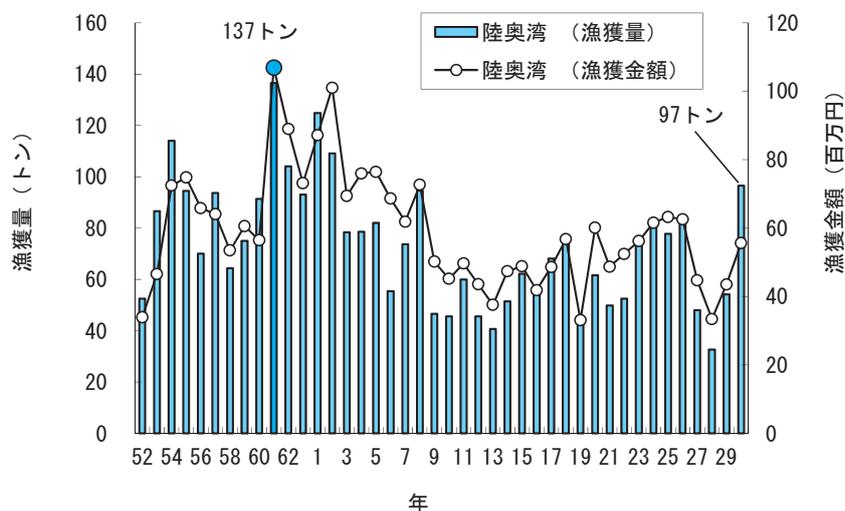


図 青森県陸奥湾海域におけるかに類の漁獲量及び漁獲金額の推移

## 資源を上手に利用するために

- 資源管理計画（陸奥湾海域 平成 12 年 3 月）
  - ・オス甲長 7cm 未満、メス甲長 6cm 未満個体、水ガニ（脱皮直後の個体）の再放流などを定めた。
- ☆上記の取組を継続することが必要である。

